

ウチヤマグループ主催

第十五回 特別講演会！



五月三十一日、ウチヤマグループ主催の第十五回特別講演会が北九州市で行われました。今回の講師は、『五体不満足』のベストセラーで知られる作家の乙武洋匡先生。会場となつたリーガロイヤルホテル小倉には、開場時間の前から熱心なファンの方が詰めかけ、用意した一五〇〇名分の座席も、開演時にはお客様で一杯になりました。

電動車いすに乗った乙武先生が登場すると、会場中から大きな拍手で迎えられました。講演中はユーモアを交えながら明るく話す乙武先生に引き込まれ、あつという間に時間が過ぎていきました。また、今回は講演の後に、参加者からの質疑応答の時間が設けられ、乙武先生に対する様々な質問に対しても、一つひとつ丁寧に答えて下さいました。



レポート紹介

乙武さんと母親が対面した時、最初に出た言葉は「まあ、かわいい。」初めて対面したことに、悲しみではなく喜びを感じられたご両親は、どこまでも愛情の深い、心の温かく、偉大な人だと思いました。手足がなくても積極的に外に出し、五体満足の子供達と一緒にも何もかもチャレンジさせていたことは、ご両親にとってもチャレンジだったと思います、心から尊敬します。五体満足で生まれているのに、何事に対しても「もうできない」「だめだ」と思う自分がとても恥ずかしく、努力していないことに気付きました。

ご入居者様も乙武さんの講演会へ出席され、「とてもいい話だったね」とおっしゃっていました。「いつも貴女が『別府の温泉に行つてゆっくりしてきて下さい』と誘ってくれるのに、体を見せるのが恥ずかしいからと遠慮していたけれど、五体満足で生まれてきただけでも感謝しないといけないね、自信ができました。今度温泉に連れて行つて下さい」と、八十六歳の入居者様が感動され、また乙武さんの講演を聞きたいと言われました。私も、何事にもチャレンジ精神を忘れず、一日一日を大事に生きていこうと思いました。

乙武さんのご両親の愛情、心から子供を愛している気持ちを聞かせて頂き、自分は子供にそれだけの愛情をかけてきたらどうかと反省しましたが、まだまだこれから出来ると思ひ、乙武さんのご両親に負けないよう日々努力勉強していきます。講演会へ出席させて頂きありがとうございました。乙武さんのように毎日を明るく生きていきます。

(さわやかパークサイド新川／松嶋廣子施設長)



さわやか倶楽部が介護施設の全国展開を進める中、三重県に「さわやかシーサイド鳥羽」が開設致しました。地元の皆様には、本当によくして頂き、また多大なるご支援とご協力を賜りありがとうございます。実は、私が初めて、この三重県を訪れた時は、小浜湾の素晴らしい「癒し」の海の色に感動しました。まさに、“恋する鳥羽”でした。

豊かな自然と美しい海に恵まれた、「さわやかシーサイド鳥羽」は、介護施設に適した最高の立地ではないでしょうか。その中で、さわやか倶楽部が掲げる理念、「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」の実践により、入居者様には、安心して快適な生活を送って頂けるよう、職員一同、皆様から厚い信頼を得られるよう、日本一の接遇を目指し、努めて参りたいと考えております。

私達は、この「さわやかシーサイド鳥羽」を、地元の皆様に大いに役立てて頂きたいと思っております。公民館や集会所代わりとして、また、子どもたちが安心して過ごせる学童保育の場としても、遠慮なくご利用頂き、高齢者とのあたたかなふれあいに生かされれば幸いです。この地域の一員として、今後、地元の皆様とともに成長できるよう、職員一丸となり、笑顔あふれる施設づくりのために邁進し、心を込めて頑張参ります。「地産、地消、地役(ちえき)」。必ずや、地元の皆様のご期待に応えられるよう、結果を出して参ります。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。(さわやかシーサイド鳥羽／施設長・馬場 茂)

さわやかシーサイド鳥羽

入居者様
募集中!

介護付有料老人ホーム112床・ショートステイ17床

〒517-0015 三重県鳥羽市小浜町字浜辺300-73

お問合せは ☎ **0599-25-0770**

お気軽に!



さわやか シーサイド鳥羽 OPEN!

平成24年6月1日、三重県鳥羽市にさわやか倶楽部の新しい介護付有料老人ホーム「さわやかシーサイド鳥羽」が開所しました。さわやか倶楽部では、三重県で初めての施設となります。伊勢湾がとても近くにあり、居室や食堂から見える景色は、海の偉大さとやさしさを感じることができます。また、鳥羽駅より車で5分、浜辺バス停より徒歩1分と、交通のアクセスも充実しています。明るい職員が多く、毎日元気いっぱい、お客様に安全に快適に過ごして頂けるように、馬場施設長が中心となって日々の業務にあたっています。

開所に先駆けて、5月29日には現地で竣工式典が行われ、地元の関係者や内山さわやか会の会員様、ボランティアの方々など約100名のお客様を迎えて盛大に行われました。



速報!

(株)さわやか倶楽部が『グレートカンパニー大賞』受賞!!

《受賞理由》

同社の介護施設は98%と非常に高い入居率に特長があります。その高い入居率を支えるのは、お客様の高い顧客満足です。ただし、その顧客満足は、至れり尽くせりの豪華なサービスによるものではありません。高齢者に生きがいや、社会の中での「役立ち」を感じてもらう取り組みによって支えられています。具体的には、幼稚園などに訪問して、昔の遊びを教えるなど、業界では珍しいボランティア活動を行っています。また介護施設の運営にも積極的に入居者が参加しています。スタッフ向け朝礼への参加や、施設の改善提案だけでなく、外来の見学者に対する施設の案内や紹介なども入居者が行っています。また同社の一大イベントである社員の誕生日会には、200~300人が参加して盛大に行われます。ここにも希望される入居者や、社員の子供が飛び入り参加したりと、社員と顧客と家族とが一体となった盛り上がりが見られます。業績も好調で今年、業界でも珍しいジャスダック市場への上場(持ち株会社のウチヤマホールディングスとして)も果たされました。同社の、高齢者を高齢者扱いするのではなく、生きがいや社会への貢献といった真の顧客満足を追求する姿勢を評し、グレートカンパニー大賞を贈らせていただきました。

(船井総合研究所のホームページに公開されているプレスリリースより)

株式会社船井総合研究所が、独特のビジネスモデルで持続的成長を続ける会社を称えることを趣旨に創設した「グレートカンパニーアワード」という表彰制度があります。第3回を迎えた今年は、全国約5000社の取引企業の中から、各業界別選抜された33社がノミネートされ、その中でも最高の賞となる「グレートカンパニー大賞」に、さわやか倶楽部が選ばれました。6月8日に受賞結果の発表がホームページ上で発表されました。

8月23日には、東京にて授賞式が行われ、内山代表が記念講演する予定です。



キラリ一等星

～輝くスタッフ紹介～

STAR No.56



(株)ボナー・カラオケ部門
スーパーバイザー

桑原 隆志さん

三十四歳

最初はアルバイトとして、コロッケ倶楽部の八代大村店に入社しました。応募のきっかけは、当時の私の行動範囲内で、アルバイト募集があつたのが、コロッケ倶楽部だけだったからです。二年間アルバイトをしている中で、仕事の面白さを知り、二村専務・当時エリアマネージャーなど、上司の方々とのお会いもあり、気がついたら社員登録していました。

私の自慢は、入社してこれまで、十九店舗ヘルプだけなら十二店舗を経験したこと。大変そうに言われることもありますが、どこにいても常に刺激があつて楽しいです。いろいろな店舗の社員さんやスタッフとの出会いがあり、また店舗の良いところや経験を、自分なりにアレンジして、また別の店舗で活かしています。好きな言葉は、「活かしたお金を使え」です。

現在はスーパーバイザーとして、主に広島地区の店舗の指導にあたっています。特に「えびす通り店」の黒字化を目標に日々取り組み、今後の広島エリアの店舗展開のためにもリクルート活動に力を入れております。広島本通店の谷口店長とも力を合わせて、エリア全体の充実を図っているところです。

一組、二名のお客様が来店されることが、私の元気のもとになります。利益が出ている店舗を担当していた時には、ここまで感じることはありませんでした。えびす通り店はまだ利益確保ができておりませんが、私個人にとっては、とてもありがたい店舗です。一名様のご来店でも感謝することが、自分自身でも感じられます。ただ、いつまでも他店舗の足を引っ張り続ける訳にはいきませんので、今の気持ちを忘れずに、今年七月には利益確保ができること。これが今の最低目標です。コストカットの為に、電気、水道、ガスはこまめに切る、これをスタッフ全員が共有できる店舗にしていきたいです。

昨年十二月に、妻の奈津美と籍を入れることができました。また、六月二十四日には、結婚式も挙げさせていただきました。今までは、店舗にいる時間が生活の全てでしたが、家で待つてくれる存在がいることが、新たな喜びとなっています。家で妻の不思議な行動、言動を見ているのが面白く、職場と違って、家でゆっくり流れる時間も好きです。

ハートフル・ストーリー

先帝陛下の大御心



先帝(昭和天皇)陛下は昭和二十四年、佐賀県に行幸された。敗戦で虚脱した国民を励まされる全国御巡幸の二環で、ご希望により因通寺という寺に足を運ばれた。地元の友人から聞いたその際の逸話に、陛下が背負い続けた深い悲しみと苦しみが見え隠れする。住職・調寛雅氏の著書「天皇さまが泣いてくださった」(教育社)に詳しいが、そのお姿は「刻苦」を正面から引き受ける修行僧のようでもある。

寺では境内に孤児院を造り、戦災孤児四十人を養っていた。陛下は部屋ごとに足を止められ、子供たちに笑みをたたえながら腰をかがめて会釈し、声を掛けて回られた。

ところが、最後の部屋では身じろぎもせず、厳しい尊顔になる。一点を凝視し、お尋ねになった。

「お父さん、お母さん？」

少女は二基の位牌を抱きしめていた。女の子は陛下のご下間に「はい」と答えた。大きく頷かれた陛下は「どこで？」と、たたみ掛けられた。

「父は満ソ国境で名誉の戦死をしました。母は引き揚げ途中で病のために亡くなりました」

「お寂しい？」と質された。少女は語り始めた。

「いいえ、寂しいことはありません。私は仏の子です。仏の子は亡くなったお父さんとも、お母さんとも、お浄土に行ったら、きっとまた会うことができるのです。お父さんには、お母さんに会いたいと思うとき、御仏様の前に座ります。そして、そつとお父さんの、そつとお母さんの、名前を呼びます。するとお父さんも、お母さんも私の側にやってきて抱いてくれます。だから、寂しいことはありません。私は仏の子供です」

陛下は女の子の頭を撫で「仏の子はお幸せね。これから立派に育つておくれよ」と仰せられた。見れば、陛下の涙が量を濡らしている。女の子は、小声で「お父さん」と囁いた。陛下は深く深く頷かれた。

側近も同行記者も皆、肩を震わせた。実はこれより前、陛下にお迎える言葉を言上した知事が、嗚咽で言葉を詰まらせていた。側で見て「不覚をとるまい」と肚を据えた住職も落涙した。そればかりか、ソ連に洗脳されたシベリア帰りの過激な共産主義者の一団まで声をあげて泣いた。彼らは害意をもつて参列していた。

皆、陛下のご心中を察しつつ、その温かみに感極まったのだ。自らの戦中・戦後も自然、重ね合ったに違いない。日本から皇統を取り去ったら、何が残るだろうか...

レストラン&カラオケ
コロツケ倶楽部
さわやかゴールドメンバーカード
65歳以上の方
専用のプレミア
会員カード
年会費
無料
入会金
無料

さわやかゴールドメンバーカード 会員募集中!

レストラン&カラオケの「コロツケ倶楽部」では、65歳以上のお客様を対象に、『さわやかゴールドメンバーカード』の発行を始めました。会員になると、カラオケのルーム料金が毎日30%割引になるほか、居酒屋「かてきや」グループでの食事や、さわやか倶楽部のホテルでの宿泊が割引になるなど、様々な特典をご用意しています。ただいま新規会員様募集中です。詳しくはご利用の各店舗までお問い合わせください。

フロントにて『即日発行』致します!お気軽にお申込みください。

特典 1	カラオケ コロツケ倶楽部全店にてご提示頂くと ルーム料金 30%OFF
特典 2	かてきやグループの居酒屋にてご提示頂くと ご利用総額より 20%OFF
特典 3	さわやかハートピア明善・さわやか別府の里にてご提示頂くと 毎日いつでも 宿泊代金 1,000円引

レストラン&カラオケ
コロツケ倶楽部
夏限定
スイーツフェア
全国のコロツケ倶楽部に夏のスイーツを
食べに行こう!



「わたし」の人生

～我が命のタンゴ～

映画「わたし」の人生

公開間近!

介護・認知症をテーマに、北九州市でロケが行われた映画『「わたし」の人生(みち)～わが命のタンゴ』が、もうすぐ公開を迎えます。昨年5月には、さわやか倶楽部の介護付有料老人ホーム「さわやか螢風館」で撮影が行われ、主演の秋吉久美子さん、橋爪功さんや、監督の野田秀樹さんも来館されました。8月の全国公開に先駆けて、福岡市・北九州市では7月7日より先行公開されます。ぜひご覧ください!

7月7日～先行公開の映画館

北九州市
シネプレックス小倉(チャチャタウン)
T・ジョイリバーウォーク北九州
ワーナーマイカル・シネマズ戸畑(イオン戸畑)

福岡市
T・ジョイ博多(JR博多シティ)

第16回 特別講演会

主催——ウチヤマグループ
開催決定

【日 時】
平成24年7月9日(月)／18時～19時30分(開場17時)

【場 所】
ステーションホテル 5階・飛翔の間

【講 師】
衆議院議員 安倍晋三氏

【テーマ】
『希望の国、日本へ』

【入場料】
お一人様
2,000円

【主 催】
ウチヤマグループ

申し込み方法

お電話・FAX・E-mailにて、参加される方のお名前、ご住所、参加人数、連絡先電話番号をお知らせください。

お問い合わせはお気軽に。
093-531-0966
FAX.093-531-7577
E-mail
info@uchiyama-gr.jp



みんなて
参加しよう!



さわやか倶楽部

エリアマネージャー

田中 浩人さん

ボナーの歌野社長より、カラオケ事業を始めた時の苦労を『チャレンジこそ成功の近道』というタイトルで講演して頂きました。変化すること、一歩踏み出すことがいかに大切か、困難な時でも、困難を乗り越えるチャレンジの精神があれば何でも乗り越えることができることを教えて頂きました。ゼロからの出発、自分が知らないことを知る努力の仕方として、素直にアルバイトからでも情報収集し、周りの他業者からも学ばれた姿勢があったからこそ、今のコロッケ倶楽部があるのだということがわかりました。さわやか倶楽部は、ボナーからの分社化の形で始まっており、ゼロからの出発ではありませんが、入社当時のことを考えると今は、介護業界で働いた経験のある人が多数入社しております。知識や技術も向上していますが、逆にチャレンジする行動力が以前よりも無くなっているのではと思うこともあります。今までやっていないことはできない、という発想をなくさなければと感じました。チャレンジ致します。



コロッケ倶楽部 トリアス久山店

福岡県糟屋郡

松野 誠子さん

やはりマンネリ化し、お客様も飽きていたのだと実感しました。デッドストックになっている物は、ランチで上手に活用し美味しく提供出来る様に考えていきます。お客様が完食してくれることで、どんなサラダを出そうか、余っている食材をどう使うかなど考えるのが楽しいです。もっとランチの充実を追及していきます。

本日はマンネリをなくす為に、ランチのサラダ、デザート替换しました。サラダはいつものサラダにコンブ레이크をのせ、シーザードレッシングをかけ、デザートはデッドストックのマンゴーケーキを提供しました。サラダはドレッシングもずっと一緒だった事もあり、コンブ레이크、ドレッシングを替えることで誰一人残さず食べて下さっていました。デザートも皆様完食されており、今までのことを考えると



さわやか和布刈館

三原 眞一さん

産んでくれて
育ててくれて
ありがとう!

お父さん、お母さん、私をここまで成長させて頂きありがとうございます。特にお母さんには、小さい時から迷惑ばかりかけてきましたね。

お父さんから聞いたのですが、母が私を産んだ時、体調を崩してとても大変な想いをしたのですね。また私が幼い頃は、今では想像も出来ないくらいに体が弱く、すぐに体調を崩して毎日のように病院に連れて行ってくれていましたね。小学校に入学しても体の弱さは変わっていかなくて、運動会にも出られないことがありました。そのような私を毎日気遣ってくれ、そのような中で懸命に働き、家計を支えて

くれた母に、言葉では言い尽くせないほど、感謝の気持ちを持っています。また中学、高校、大学と進路のことで良く言い争いをしていましたね。しかし、そんな私でもお母さんは陰でしっかりと見守ってくれていました。

そんな私も、結婚して早くも18年になります。子供も2人授かり、幸せな日々を過ごしています。改めてこの18年を振り返ると、様々なことがありました。13年前、お母さんが脳梗塞で入院、3年前には妻の父が癌で手術する等、多くの出来ごとがありました。

特にお母さんは脳梗塞で入院し、13年間も意識が無く、私も半分諦めかけていましたが、奇跡的に意識が回復した時は、本当に感動しました。13年の間に孫が誕生し、一番楽しみにしていた孫が成長する過程をお母さんに見せることが出来なかったのは、今でも残念に思いますが、お母さんが元気になったことが、私にとっては最大の喜びです。そのようなことがあったから、今、さわやか倶楽部に入社して、介護という素晴らしい仕事をする事が出来ています。

幼いころは体が弱く迷惑ばかりかけていましたが、今では元気に仕事をしています。今まで中々親孝行らしいことは出来ていませんが、これからは少しずつでも、何か恩返しが出来ればと思っています。まずは別府の温泉旅行に連れて行こうと考えています。

これからも色々迷惑をかけるかもしれませんが、一家の主として全力で家庭を守っていくので、しっかりと見守ってください。

お父さん、お母さん、私を産んでくれて、育ててくれて、本当にありがとうございます。



さわやか
さくらにほんかん
桜式番館
秋田県秋田市

待ってました〜! マグロくん

待望のマグロの解体ショーが行われました。厨房の渡辺さんに手際よく捌(さば)いて頂きました。『ありがとうございます』木下施設長により頭落としをして頂きました。ポキッと…『折ったど〜』。中落ちをスプーンでお召し上がり頂きました。『とろけるおいしさ』。昼食も兼ねて、お召し上がり頂きました。『おいしい〜』のひと事です。とても贅沢なランチでした。ごちそうさまでした。(北嶋 栄子)



各施設からのお便りを集めました!
さわやかだより



さわやか
めいすいかん
鳴水館
福岡県北九州市

自家製! ビワジャム作り

鳴水館に生っているビワを使ってジャム作りを行いました。猪口ケアマネが蚊に負けずに取ったビワ(少しですが)などを使いました。幸せな事に、鳴水館には季節に応じた自然の実りがあります。これを使わない手はない!! と言うことで入居者様にお手伝い頂き、美味し



そうなジャムが完成しました。砂糖を混ぜて煮詰めていくと辺りには甘〜い香りが。完成したジャムは明日のおやつにお出しします。自然の美味しさを感じて頂きます。(石川 剛史)

さわやか
のかたかん
野方館
福岡県福岡市

五月度誕生日会(うどん作り編)

5月度誕生日会を開催いたしました。今回は誕生日会で手作りうどんを食べようという事で、入居者様と一緒に作りました。

- ①仕込み(うどん生地作り)
- ②踏み踏み作業(コシ出し)
- ③生地伸ばし
- ④カッティング(麺作り)
- ⑤湯がき(昭和イーティングさんにお任せ)

完成! 冷やして、あっさりと召し上がって頂きました。「コシも丁度良くて、ノドゴシ良く美味しかった」と、皆様、ご自分で作られた手作り感あるうどんに大満足の様子でした。また、手作りうどん初体験の職員も多く、入居者様・利用者様と共同して作り、楽しかったとの声も沢山聞くことが出来ました。

今後もみんな参加型の行事をどんどん企画し、笑顔溢れる野方館にしていきたいと思います。(小津和 真徳)





園児来館!

さわやか
ひでかん
日の出館
新潟県新潟市

日の出館にかわいいお客様が来館されました。近隣にある「こやす保育園」の園児たちです。入居者の皆様も園児たちとふれあって、この笑顔です。この日は1日、『かわいかったね』と話題もちきりでした。(坂上 暢英)



さわやか
いずみ館
福岡県福岡市

収穫祭!

北部九州も梅雨入りしましたね。夏はもうすぐそこまできています。我々がいずみ館農園でも、次々と夏野菜が実ってきました。



入居者様のお力を借りて、野菜の収穫を行いました。これが食べごろじゃろ!見てください!この茄子の大きさ!見てください!この笑み!さあ、記念撮影!いい初夏の思い出がまたひとつ増えました。これからもピーマン・トマト・キュウリと続々と収穫を予定してます。

入居者様のどなたかが、ふっと一言。「畑に出来たものは、天からの授かり物」だと。すごく耳に残りました。いくつになっても思うのは人間土をいじるとなぜ元気になるんでしょう?(清浦 潤一)

さわやか
かいきょうかん
海響館
福岡県北九州市

職員会議後

6月8日(金)、さわやか海響館の職員会議が行われました。今回はアイウィル完成合宿に参加された北海道の[さわやか東神楽館]今野ケアマネージャー、秋田県の[さわやか桜館]石川生活相談員も参加して下さいました。海響館の職員会議には、毎回数名の入居者様が参加して下さいます。今回は先月、新しく入居された横山様も参加して下さいました。



職員会議後の恒例行事、さわやか倶楽部で取り組んでいるチャイルドスポンサーシップへの募金活動。今回は横山様が担当して下さいました。横山様のお陰でいつもより沢山の[気持ち]が集まりました。(嶋田 慎次郎)



緑のカーテン作り!

さわやか
はーとらいふ
にしきょうごく
西京極
京都府京都市

京都もついに梅雨入りしました。そこで緑のカーテン作りを開催させて頂きました。「茄子」「プチトマト」「ゴーヤ」です。なんだか緑のカーテンを超えて、家庭菜園をしている感じになってきました。皆様の笑顔が、お野菜に伝わってくると、とても嬉しいと思う私です。梅雨の季節が明ければドンドン育っていくと思うのですが、自分たちで育てる楽しみ、そして、育ったお野菜を食べる楽しみがあります。

7月には夏祭りが待っております。夏祭りの時に、冷やした美味しいお野菜を出せたらとってもいいですね。(鈴木 孝悦)



6月の ハートピア明礬

6月よりハートピア明礬では夏のメニュー「夏プラン」をご用意しました。明礬の厨房スタッフが自信を持ってお料理をご提供いたします。

6月は梅雨に入る月ですが、明礬の周辺では神楽女湖(かぐらめこ)の花菖蒲が見ごろになります。期間は6月9日～7月8日までです。神楽女湖は平安時代に鶴見岳社の歌舞女が住んでいたといわれる伝説につつまれた湖です。80種類、約1万5千本の花菖蒲が湖面を淡い紫に染め上げます。明礬温泉よりお車で25分くらいの場所です。また6月の中旬まで明礬温泉近辺で見る事が出来ます。

5月末より出始め、夜8:00以降からホテルが舞い始めます。6月も楽しめますのでぜひハートピア明礬へお越しください。スタッフ一同ご利用いただくお客様が心からやすらげる宿を創ってまいります。(川田 務)

明礬温泉
さわやかハートピア明礬

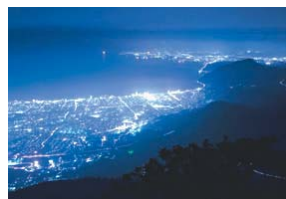
大分県別府市大字鶴見1190番地の1
ご予約・お問い合わせはお気軽に
ホームページ www.sawayaka-hotel.jp 0977-66-1321



ホテルさわやか別府の里は、

バリアフリーの宿!

鶴見岳の麓・堀田に位置する別府の里は、堀田温泉郷では「美肌の湯」とも呼ばれており、炭酸水素塩泉の温泉は、肌に良く、殺菌効果があり、透明度のある温泉でございます。



別府市内の数あるホテルの中でも、段差がほとんどなく、細部までバリアフリーが徹底されているホテルでございます。車イスでの宿泊にも安心してご利用頂ける客室・設備を完備しております。

6月末まで、近隣の神楽女湖で、多種の花菖蒲・あやめの観賞もでき、夜は、はたるを観賞できるポイントもございます。海拔500メートルを超える堀田地区、平地より約3℃気温が低く、7月でも朝、夕は涼しく過ごしやすい環境に囲まれた「別府の里」です。6月から新「夏プラン」もスタートしました。良泉湧き出る静かな温泉郷で旬の新鮮な味覚と温泉で癒しの時間をお過ごし下さい。皆様のご来館を職員一同、笑顔と元気でお待ちしております。(前田 哲実)

別府堀田温泉
さわやか別府の里

大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)
お問い合わせはお気軽にどうぞ!
ホームページ www.sawayaka-hotel.jp 0977-26-1117

ソフトバンクニュース

店長の坂本です。

私事で大変恐縮ですが、この度、2011年度第4四半期【お客さま満足度TOP100賞】の表彰を受けました。これは、ソフトバンクがお客様へ個別にアンケート調査を行い、その結果が優秀なスタッフに贈られるものです。

私の接客態度や技術、ご提案内容をお客様が評価して下さったと言うことで、ショップスタッフとして何より嬉しく、そして大変名誉な賞です。表彰の対象は全国のショップスタッフ3000人以上の中でTOP100、九州では3人受賞とのこと。日々の業務で、多くのお客様の応対をさせていただいております。お客様が香春口店へ足を運んでくださった事、そのお客様の担当をさせていただいた事、そこまでは偶然だとしても『接客良かったな。少し遠いけど今度も香春口店に行こうかな』と思っただけなよう、次回のご来店は必然となるよう、ワンマン接客を常に心がけています。

今回、このような形で賞をいただきましたが私にとっては、香春口店にご来店くださる全てのお客様が大切に元気の源なのです。もっともっとお客様にご満足いただけるよう、精進していきたいと思っております。



SoftBank
ソフトバンク 香春口店
福岡県北九州市小倉北区
江南町3-1 内山第27ビル1F
お気軽にお電話ください
Tel.093-951-3266
【営業時間】10:00～19:00

ディナーショー

ASANO PATIO EVENT
デザート・フルーツも
食べ放題!!
アサノパティオ ディナーショー



JAZZ SINGER
MAYUMI
withジャズピアノトリオ

9歳の頃より地元福岡を中心とした各種イベントにて歌を唄い始め、アマチュアとして数多くのキャリアを積む。22歳よりジャズ・ヴォーカルの本格的な勉強をスタート。ジャズ・ピアニスト立花洋一氏(福岡市在住)に師事。

◎木村暢子(ピアノ) 2011年4月にアメリカのジャズ雑誌JAZZIZ春号にCD"Imagination"の記事が掲載され、コンピレーションアルバムにも取り上げられるなど高い評価を得た。
◎丹羽肇(ベース) 1992年にはNHKのコンテストで優勝しベストプレイヤー賞を受賞。コントラバスを吉浦勝喜氏(九州交響楽団)、藤井良子氏に師事。
◎上村計一郎(ドラム) 福岡のYAMAHAで藤本晃氏、北九州で活動の木村紀夫氏に師事、高校卒業後、福岡でライブ活動を開始。19歳で博多中洲のクラブ出演バンドに参加、21歳で上京。現在に至る。

2012.7.19(木) JAZZ NIGHT
SUMMER DINNER SHOW

1st stage. 開場 17:45(dinner)
演奏 18:30-19:30
2nd stage. 開場 19:50(dinner)
演奏 20:30-21:30
バイキング形式 6,000円
お一人様
【ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込】
・3drink(ビール・ワイン・ソフトドリンク)付き
※ご購入されたチケットの時間のみの受付とさせていただきます。

Beer & Rest & Karaoke
ASANO
Patio
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目3-28
※無料駐車場(アサノパティオ立体駐車場)をご利用ください。
お気軽にお問い合わせください
Tel.093-533-1888 Fax.093-533-7307

Message From President

ウチャマグループ代表／内山文治

チャレンジ精神を忘れずに

五月三十一日、リーガロイヤルホテル小倉に乙武（おとたけ）洋匡（ひろただ）先生をお招きして、第十五回ウチャマグループ特別講演会を開催しました。当日は一般のお客様、関係者の方々、それにさわやか倶楽部の介護施設の入居者様にも来場して頂き、一五〇〇名用意した席がほぼ一杯になる盛況ぶりでした。毎年、北九州に素晴らしい講師の方をお招きしていることで、私たちにとっても勉強になるだけでなく、多くのお客様からも感謝の言葉を頂き、これまで地道に続けてきて本当に良かったと、改めて感慨深い思いがしました。

今回の講演は、「チャレンジ精神を忘れずに」というテーマでした。生まれつき手足がほとんどない「五体不満足」の状態で生まれた乙武先生が、どのような気持ちで様々な困難に立ち向かってきたのか、たいへん興味を持ってお話を伺いました。

社会の中で障害者と健常者の間に壁が生じるのは、障害者に対して一般の方が「慣れていない」のが原因であって、障害を持つ人と持っていない人が同じ空間の中で一緒に過ごせる環境を作ることが、差別や偏見をなくすることにつながると言われていました。乙武先生は重さ百キロの電動車椅子を操り、子供の頃から一般のクラスで勉強したり、友達とサッカーをしたりと、差別を感じることなく成長してきたそうです。

乙武先生が生まれたとき、医者も手足のない体に驚き、出産直後の母親が我が子を見てショックを受けてはいけなないと、一カ月も会わせないことにしました。体力・気力が回復した一カ月後に、初めて赤ちゃんとお面したお母さんは、「まあ、かわいー！うれしー！」と言って抱きしめたそうです。こうしたご家族や周りの方々の愛情に支えられたおかげで、乙武先生はどんな困難にもくじけることなく、「チャレンジ精神」を発揮していくつもの壁を乗り越えてきたのだと思います。早稲田大学を卒業して結婚し、今では四才と一才になる二人の子どもの父親でもあると紹介されていました。

人は困難に直面したとき二つのパターンに分かれるそうです。困難を乗り越えていこうとする人と、出来ない答えばかりを探して最初から逃げ出す人。スポーツライターとして、様々な選手に取材を行ってきた乙武先生の目から見ると、一流と言われる選手ほど、どんなに厳しい条件が揃っていたとしても、それを乗り越える力とやってのける力が強いといわれていました。

講演の中では、プロ野球の始球式に出たときの映像を紹介されました。どんなことでも努力で体当たりしてきた乙武先生にとっても、昨年の三・一一東日本大震災の惨状を目の当たりにしたときは、さすがに自分は何もできない、無力な存在かと

くじけそうになったそうです。しかし最初から全てをあきらめようとした自分に気が付き、「何かできることがあるのではないか、可能性を探していけば必ず何かがある。」と考えるようになりました。そして、被災地である東北地方全体を元気づけた、手も足もない自分でもボールを持って投球することで、少しでも被災地の方々に勇気が湧いてもらえればと、東北楽天イーグルスの試合で始球式に出ることを決意したそうです。

今も新たな二つのチャレンジを行っているという乙武先生。一つは東京都内に「まちの保育園」という保育園を友人と共同で昨年開設し、経営していることで、現在四十九名も子供を預かっているそうです。そしてもう一つは、乙武先生自身が三年間の小学校教員としての体験をもとに書いた「だいじょうぶ三組」という小説が映画化されることになり、そこに登場する自らをモデルとした教師役として、俳優業に取り組んでいるそうです。「障害は不便です。だけど不幸ではありません。」と明るく言い切った乙武先生の言葉と表情が、今でも強く印象に残っています。

今回のお話を聞いて、企業も人も「チャレンジ」する気持ちをいつまでも忘れてはならないと、改めて強く感じました。一つの事業を始めるときに、最初はどんなことをしてでも成功させたいと必死に挑戦します。しかし、軌道に乗ってくるとその気持ち薄れたり、逆に変化を恐れるようになっていたりします。変化をしない組織には、成長はあり得ません。いつまでもチャレンジする気持ちを忘れないために、「5C」というテーマを今月の会議で掲げました。

①change『変化』 ②chance『チャンス』 ③challenge『挑戦』
④clever『賢く』 ⑤can『できる』

今のやり方がいつまでもベストとは言えません。時代も環境もどんどん変化していつています。常に現状に満足することなく、向上心を持って「変化」する「チャンス」を探り、新しいことに「挑戦」していくその過程で「賢さ」も身につきます。変化を恐れず、チャレンジを忘れず、「できる」ことを前向きに考える習慣を身につけましょう。

ウチャマグループがカラオケ事業を始めた平成三年は、内山ビルの貸しビル業が最盛期を迎えていました。その当時、付き合いのあった銀行の支店長から「ゴルフコンペに招待され、そこで紹介された方が、カラオケBOXの経営者でした。話を聞くと、カラオケは儲かって仕方がないと自慢話ばかりされるので、あくる日すぐに支店長と現場を見に行きました。そして「これなら自分たちでもできる！」と当時私の運転手だった歌野専務を担当にして、見よう見まねで始めたのが「ロッキン倶楽部」

です。

しかし最初は全く思うようにはいかず、半年経つても赤字続きで、もう止めようかと真剣に悩みました。当時の歌野店長も、寝る間を惜しんで売上を伸ばす方法を考えながら、色々と実行していきました。まず食事に力を入れるようになり、次に二十四時間営業にして、通信カラオケや長時間歌い放題のシステムを取り入れました。すると、いつの間にか口コミでお客様が増え、行列のできる人気店になりました。それが今、カラオケ・飲食店を合わせて百店舗を超えるボナーの原点です。会社の調子が良い時は、たとえ新規事業が儲からなくても、会社は維持できます。さわやか倶楽部、ボナーで利益が上がつている今こそ、新たな事業にチャレンジしなければなりません。

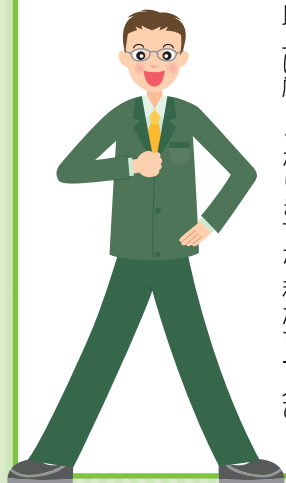
外食産業は今、大きな転機を迎えています。国内の外食市場規模は減少傾向にある一方で、外で買ったものを家で食べる「中食」や、家で料理して食べる「内食」が増えています。飲食部門の新たな事業として、今後は高齢者向けの食事宅配サービスや、料理の通信販売にチャレンジします。介護施設においても、今以上の低料金で受け入れを実現していくために、セントラルキッチンを作る必要性を感じています。以前検討した際は、防腐剤を使用することに抵抗があつて取りやめました。現在は真空パックや瞬間冷凍といった技術が向上しているため、防腐剤を使わずに体に良いものを安く提供できるようになっています。

さわやか倶楽部の介護施設では、現在も生活保護受給者で介護が必要な方を受け入れていることで、行政からも厚い信頼を得ています。しかし、経済的に余裕がなく、介護で困っている方は、まだまだ多くいらっしゃいます。そのような方々の要請にも応えられるシステムを作るため、みんなで知恵を絞つて、できる方法を考えて実行しましょう。

世の中は日々刻々と変わっています。もしギリシヤが破綻したら、世界経済に大きな影響を与え、第二のリーマンショックになりかねません。いかなる社会情勢にも耐えるべく、今のうちから挑戦し、変化し、成長しなければなりません。

最後に、今回の乙武先生の講演会では、職員の案内、マナーがとても良く、会場整理もスムーズだったと、お客様からうれしいお褒めの言葉も頂きました。上場企業グループとして、世間の目は今まで以上に厳しくなりますが、私たち一人ひとりが正しい行いをしていけば、温かい目でちゃんと評価して下さいます。

私たちの後ろには多くの株主がいることを意識して、責任ある仕事を行っていきましょう。



「ムダ」を見極めよう！ 億万長者の発想とは？

敗戦後、日本は焦土と化しました。物質的にも精神的にも貧しい時代だった当時比べ、現代の日本は世界的にも豊かな国として目まぐるしい成長と発展を遂げたものだと感じることがあります。それは、現在の高齢者である先輩方が寝食を惜しんで働き、必死の思いで世の中を立て直してくれたおかげです。

世の中には物資が豊富にあふれ、お金さえ払えばいつでもどこでも欲しいものが手軽に手に入る時代となりました。戦後の貧しい時代を経験した私たちの世代からすれば、本当に便利な世の中になったものだと思つ反面、あらゆる物資に恵まれた世の中で果たして良いのだろうかと不安に思うこともあります。また、優れたIT技術の進化により何でもIT任せの時代の中で、私たち人間が自ら物事を考え判断するということが疎かになっているのではないかと懸念されます。もつと自らの力で脳細胞を活性化させなければならぬと考えることが多々あります。

こうしたことから現代では豊かである反面、思考能力の低下により人間がムダなことに気づきにくく、そのまま放置されていることが私たちの身の回りではたくさん起きているのではないかと思います。

その中でも、職場で起こりがちな“五大ムダ”というものが考えられます。

一つ目は「時間のムダ」です。

時間の使い方は、まず朝起きる時間から始まります。始業時間になり、「さて今日は何をしようか」と、今日やるべきことを会社に出社してから考えるようでは社会人としてのレベルが低い証拠です。始業の最低二時間前には起床し、一日のスケジュールを想定しながら必要な準備・段取りを再確認するのです。そうすれば、始業時には頭がフル回転の状態で軽快なスタートを切ることができます。

二つ目は「ルーチンワークのムダ」です。

毎日、毎月の仕事というものは、今のやり方が当たり前のものとして、業務の見直しの機会がなかなか得られないものです。流れ作業的に仕事をこなしてばかりでは、なかなか改善すべきことや新たな提案事項などは発案しにくくなります。しかし、一旦立ち止まり、いざ見直しをしてみると、もつと効率の良い進め方や改善事項は必ず見つかるものです。「その作業は必要であるか？」から始まり、より良い効率と結果を求めるために日々の仕事こそ新鮮な目線で見直す必要があると思います。

三つ目は「書類のムダ」です。

仕事をする上で必要な書類というのは常に加え続けます。しかし、必要な書類が増えた時に、既存の書類の必要性を見直すことも併せて行わなければ、書類は増えていくと同時に、資源である紙や印刷に付随する費用、そして作成する人間の手間もかかり、多くのムダが発生してしま



まいます。

四つ目は「引き継ぎのムダ」です。

ウチヤマググループにおいては引き継ぎ、介護施設や居酒屋・カラオケの店舗を展開していくため、既存店のマンネリ化を防止するという観点からも頻繁な人事異動が行われます。しかし、その際の引き継ぎ業務に不備があると、確認や正作業に多大な手間と時間がかかってしまいます。引き継ぐ直前になって準備しても完全な引き継ぎはできません。各人が日々の仕事を、仲間に引き継ぐことを前提に几帳面かつ確実に進める必要があります。第三者が見てもわかりやすい業務になっているかを念頭に置かなければなりません。「後顧（こうご）の憂（うれ）いなく」という言葉がある通り、後に残る人の気づかいや心配がないようにきちんと後任に引き継ぎ、完璧に整備しておくことが大切だということが言えます。

五つ目は「コミュニケーションのムダ」です。

ウチヤマググループでは「ホウレンソウダネ（報告・連絡・相談・打合せ・根回し）」という言葉頻りに使い、コミュニケーションを綿密に図っています。仕事の進捗状況を認識するためにも随時報告し合うことを指示しています。報告といっても、ダラダラと結論の見えない話をされるとお互いの時間がムダになります。私は報告は結論から言いなさい」とよく注意を促しますが、それはコミュニケーションのムダを排除し、より良い仕事をやる為にも大変重要なことなのです。

皆さんもぜひ、この職場で起りがちな“五大ムダ”を念頭に置き、今一度業務の見直しを図ってみてはいかがでしょうか。身近なパソコンや携帯端末の便利な機能を有効活用しつつ、一方で自らの思考回路を張り巡らし、脳細胞を活性化させるためにも身の回りのムダに今一度目を向け、効率的かつ実効性の高い仕事をしていきましょう。そして何よりお客様に喜んで頂けるような仕事に全力を注ぎ、大いに励んでほしいと思います。

ところで、アメリカのマイクロソフト社を創業し、世界一の億万長者と言われるビル・ゲイツ氏は、非常に倏約家であることも有名です。意外にも数々のエピソードがあり、私は大いに関心を寄せていますのでここにご紹介します。

ビル・ゲイツ氏がマイクロソフト社の日本法人を訪問したときのことです。日本法人のスタッフは偉大な創業者であるビル・ゲイツ氏にファーストクラスの航空チケットを渡したそうです。ところがビル・ゲイツ氏の顔色は一転、「日本のマイクロソフト社はこんな無駄遣いをする会社なのか。

何だ！このファーストクラスの搭乗券は！たかが一時間ちよつとのフライトに、なぜそんなムダな金を使うんだ！」とスタッフを叱ったそうです。また、「オフィスの入り口の足拭きマットは必要なのか？」と、「足拭きマット」に対する必要性を投げかけたそうです。当時のオフィスはビルの七階にありましたが、同じビルの一階受付にも足拭きマットは設置されていた。つまり、一階のマットを通過すればその時点で靴の汚れは落ちるじゃないかとの確かな指摘をしたのです。足拭きマットの一月分のレンタル料金は三千円弱ですが、その二枚の“足拭きマット”の無駄に気付いたビル・ゲイツ氏は、即刻一枚のレンタル契約を中止させたそうです。さらに氏は、ホテルに宿泊する際にもこう述べたそうです。「こんな大きな部屋はもつたない。寝る場所とインターネットがアクセスできればそれで良いのだから」。そして普段の食事においても質素であり、マクドナルドに行った際には、お得で割安な「クーポン券」を必ず活用するなど、とにかく徹底した倏約ぶりには驚かされます。

このように氏は、生きたお金の重要性を説き、無駄なお金の遣い方に対しては厳しく注意を促すことが多かったそうです。私はこれらのエピソードに感銘を受けたと同時に、億万長者の発想とは見事なものだと心から感心しました。

無駄なお金は遣わないという一方で、自身が生まれ育ったアメリカに対する恩返しとして社会貢献活動に尽力し、世界各地へ支援するなど生きたお金の使い方には徹底的かつ貪欲に取り組んだビル・ゲイツ氏です。だからこそ億万長者になることができたのだと思います。

おかげさまで、(株)ウチヤマホールディングスは四月二十日に大阪証券取引所のジャスダックへ株式上場を果たすことができました。皆様に支えられながら、より一層「公器」として社会貢献活動に努める使命があります。そのためには、さらなる事業展開を図ると同時に、現状の業務を見直す中で「ムダ」を徹底して排除することも非常に重要ではないでしょうか。

私たち一人一人が、常に意識をしながら小さなムダに気付くことで、大幅に削減できるコストが必ずあるはずです。小さなことでもそれが徐々に積み重なることにより、ひいては大きな利益をもたらすことさえ可能なのです。そうして得られた利益こそ、世の中の社会貢献のために使われるべき大切な生きたお金となります。一人でも多くの人々の心を救い、笑顔になつてもらえることを今一度考え、強い責任感と使命感を持つて仕事にあたつてほしいと思います。

今月のオススメ



推薦本



📖 勝ち続ける経営 (原田 泳幸)

📖 逆境のリーダー・石橋信夫 (野口 均)

📖 置かれた場所で咲きなさい (渡辺 和子)

📖 心に響く言葉 (藤尾 秀昭)

📖 希望 僕が被災地で考えたこと (乙武 洋匡)

📖 億万長者になる人とそこそこで終わる人の10の分かれ目 (キース・キャメロン・スミス)

📖 人間の基本 (曾野 綾子)

📖 舟を編む (三浦 しをん)

📖 うきわねこ (蜂飼 耳)

📖 ボクものがたり (いもと ようこ)

おたより紹介！

☑ 串右衛門 香春店

店長さんは話しやすく、笑顔が良かったです。祝い事で来店したことを店長に話したら、サービスでデザートを出してくれました。とてもサービスで頂けるような内容ではなく、すごく感激致しました。またぜひ来たいと思います。料理も美味しかったです。スタッフの気遣いも良かったと思います。

(田川市・春村様より)

☑ コロッセ倶楽部 直方店

タクシー待ちの間、永田さんが気持ち良く対応してくれました。午前1時にタクシーを待つ間、寒いからとホットドリンクも提供してくれました。忙しいのに会話に付き合ってくれたのがとても嬉しくて、また来たいと思いました。(今田様より)



☑ コロッセ倶楽部 小郡店

グラスを割ってしまい、「申し訳ございません」と謝罪をした所、長橋さんが一番に「おケガはありませんでしたか」と、とても心配そうに言ってもらえました。こんなに心配してもらえたのは初めてでした。とても嬉しかったです。必ずまた利用させていただきます。(山口市・中野様より)

☑ さわやかいずみ館

親切で温かく優しい施設長さん、スタッフの皆さん、本当に私は幸せでした。ありがとうございました。“Message for You”という皆様方の温かく心のこもった寄せ書きを目にした時、一瞬飛んでいきたい衝動を覚えました。私のために、スタッフお一人お一人の皆様が大切な時間を割いて心のこもったメッセージを書いてくださったこと、感謝に堪えません。私の意識が正常である限り、大切な宝物として折にふれ読み返し、生涯皆様方を偲ぶ糧とします。事務の吉岡さんが忘れ物をわざわざ病院まで届けてくださったのに、治療中でお礼申し上げることができず失礼しました。皆様方いろいろありがとうございました。

(4月に退去され自宅へ帰られた崎村様より)

結婚&出産特集！

Happy
Wedding
and Baby

Congratulations
on marriage!



原野 聖士さん&(旧姓・和地)紗登美さん

4月に結婚式を挙げられた森脇AMに続き、私達も5月26日に地元で結婚式を挙げさせて頂きました。ちょっと離れた場所での挙式にも関わらず、お忙しいなか、内山社長をはじめ多くの方々に参加、祝福をして頂き、本当に“一生に一度の感動の結婚式”となりました。また、新婚旅行もお休みを頂き海外旅行を満喫できました。本当にありがとうございます。

5年間の交際を経て、無事にゴールインまた新たなスタートラインに立てた事、これまでに私が地元を離れて北九州への異動などブチ遠距離での交際も約4年程あり、仕事のことで私が苦しんだり悩んだり、交際がうまくいってない時期もありました。しかし、さわやか倶楽部の素晴らしい先輩や仲間、励まされ、アドバイスを頂けたからこそ、今、ここまで歩んでくることができたと思います。入社させて頂いて4月で8年目になります。まだまだ未熟で上司や先輩、仲間達の足を引っ張る事も多々あります。でも、大切な両親に教えて頂いたことでもあり、私のモットーでもある『真っ直ぐ、直向き、正直に』精神にて、日々と努力をしていきます。その結果が入居者様、ご家族様、地域の方々、仲間、先輩、会社と、これからも関わらせて頂く全ての方々への恩返しとなるよう、全力疾走で何事にもチャレンジしていきます。これからも、変わらぬお付き合いのほど宜しくお願い致します。

改めて、皆様、本当に有難うございます。

さわやか福ふく館／施設長・原野 聖士



市丸 裕二さん&(旧姓・若本)由香さん(元さわやか直方館)

この度結婚式を迎えることが出来ました。私たち二人のために、内山社長をはじめ、皆様に祝福の言葉を頂き、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。今、新しいスタートラインに立ち、これから家庭を持つ人間として、社会で果たすべき責任も大きくなりますが、お互いに相手を思いやる気持ちを大切に、高めあえる夫婦となるよう、頑張っていきたいと思っています。そして、二人で力をあわせ、いつも明るく、いつも笑いの絶えない家庭にしていきたいと思っています。

さわやか倶楽部 本社／市丸 裕二



なかむら りゅうと

中村 琉斗くん

平成24年4月23日生まれ

当初は自然分娩の予定でしたが、急きょ帝王切開になり産まれました。これから親としての自覚を持ち、責任を持って育てていくため、今まで以上に仕事を頑張ろうと思います。



★りゅうとくんのパパ

ふっくら下通店／中村 一紀



おだ せりな

織田 芹莉奈ちゃん

平成24年5月2日生まれ

無事に生まれてくれました。祝福して下さった皆様ありがとうございます。子供の為にも、これからも精一杯頑張ります。

★せりなちゃんのパパ

さわやか直方館／織田 浩太郎



にしお にいな

西尾 仁菜ちゃん

平成24年2月11日生まれ

生まれた瞬間から可愛くて仕方ありません。健やかに育ってくれたらと思います。この子の幸せの為にも仕事頑張ります。

★いになちゃんのパパ

コロッセ倶楽部 隼人店／店長・西尾 武典



訂正とお詫び

ウチヤマタイムズ平成24年5月号の4ページに掲載しました「～記憶に残したい晴れ姿～」という記事の中で、お手紙をいただいたお客様の名前を「川畑好江様」と紹介いたしましたが、正しくは「川端好江様」でした。訂正してお詫び申し上げます。